慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.40（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「眉に唾をつける」の意味はどれですか？

- ○ だまされないように用心する
- ○ 驚いて目を見開く
- ○ 相手を信用して安心する
- ○ 相手の言葉を信じて疑わない

問2 「堂に入る」の意味はどれですか？

- ○ 立派な建物の中に招き入れられる
- ○ 組織や集団の内部に入り込み、実権を握る
- ○ 学問や技芸などが十分に上達し、優れている
- ○ 物事の核心に触れ、本質を見抜く

問3 失敗の悔しさが（　）身に染みる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 骨
- ○ 血
- ○ 肉
- ○ 肌

問4 「蚊帳の外」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 蚊帳の外で寝ていたので、蚊にたくさん刺されてしまった。
- ○ 彼は蚊帳の外を歩いて、目的地までたどり着いた。
- ○ 計画の立案から蚊帳の外に置かれ、意見を言えなかった。
- ○ 蚊帳の外にいると、中の様子がよく見えて安心だ。

問5 結果が発表されるまで（　）が気でない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心
- ○ 気
- ○ 頭
- ○ 体

問6 「尻に火がつく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ キャンプで焚き火をしていて尻に火がついた。
- ○ 彼は尻に火がついたような熱いダンスを披露した。
- ○ 尻に火がついたので、すぐに水で消火した。
- ○ 夏休みの宿題を最終日にやり始め、尻に火がついた。

問7 「骨身を惜しまない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。
- ○ 骨身を惜しまず、今日は一日中寝て過ごした。
- ○ 彼は骨身を惜しまず、自分の失敗を隠し通した。
- ○ 骨身を惜しまず、もっと楽な仕事を探すべきだ。

問8 髪を切って坊主頭（ぼうずあたま）にしたり、出家したりすることを「（　）を丸める」といいます。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 頭
- ○ 腰
- ○ 顔

問9 「手綱を締める」の意味はどれですか？

- ○ 他人の意見を聞き入れず、自分のやり方を押し通す
- ○ 物事の進行を遅らせて、失敗しないように慎重に待つ
- ○ 相手に自由を与え、好きなようにさせる
- ○ 相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する

問10 「顔向けできない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 用事が重なって、しばらく実家に顔向けできない。
- ○ 混雑していて前方に顔向けできない。
- ○ 約束を破り、友人に顔向けできない。
- ○ 日差しが強くて顔向けできない。

問11 上司に推薦してもらえるよう、先輩に（　）を添えてもらった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 目
- ○ 手
- ○ 足

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう